

令和7年度(2025年度)

国土交通省

東北地方整備局関係

青森県内事務所予算概要

令和7年4月1日

※発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社
八戸市政記者クラブ、八戸市地方紙等資料提供社、三沢記者会

問 い 合 わ せ

| | | |
|--------------|---------------|------------------|
| 青森河川国道事務所 | 青森市中央3丁目20-38 | TEL:017-734-4521 |
| 計画課長(全般) | 藤原 紳 | (内線261) |
| 河川副所長 | 武田 桂輔 | (内線204) |
| 工務第一課長(河川担当) | 今 淳 | (内線311) |
| 道路副所長 | 阿保 和徳 | (内線205) |
| 工務第二課長(道路担当) | 岡部 純治 | (内線411) |
| 高瀬川河川事務所 | 八戸市石堂3丁目7-10 | TEL:0178-28-7135 |
| 技術副所長 | 大菅 貴広 | (内線204) |
| 工務課長 | 大淵 剛志 | (内線311) |
| 青森港湾事務所 | 青森市本町3丁目6番34号 | TEL:017-775-1394 |
| 副所長 | 佐々木 武 | |
| 企画調整課長 | 勝又 伸 | |
| 八戸港湾・空港整備事務所 | 八戸市沼館4丁目3番19号 | TEL:0178-22-9397 |
| 副所長 | 鮎貝 基和 | |
| 企画調整課長 | 山谷 早苗 | |

【令和7年度(2025年度) 青森県内事務所予算概要】

青森県内事務所の令和7年度の直轄事業予算は、下記のとおりで、河川・道路・港湾空港事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。
 また、魅力ある建設業の職場環境づくりを推進するため、青森県内の公共工事について、毎月第2・4土曜日を一齐に休みとする取り組み『週休2日制普及促進DAY』を昨年度に引き続き実施します。

令和7年度(2025年度) 青森県内事業費

| | | |
|--------------|---|------|
| 青森河川国道事務所 | 約 | 89億円 |
| (内訳) 河川関係事業費 | 約 | 19億円 |
| 道路関係事業費 | 約 | 71億円 |
| 高瀬川河川事務所 | 約 | 4億円 |
| 青森港湾事務所 | 約 | 23億円 |
| 八戸港湾・空港整備事務所 | 約 | 13億円 |

※ 億円以下は四捨五入

※ 「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

【令和7年度(2025年度) 予算内訳】

(単位：百万円)

| | 令和7年度 | 令和6年度 | 前年比 | 〈参 考〉 | | | |
|---------|--------|--------|-------|-----------------|---------------|--------------|--------------|
| | (当初) A | (当初) B | (A/B) | 令和6年度 一次補正 C | 合計 D=(A+C) | 前年比 (D/B) | 摘 要 |
| 河川関係事業費 | 1,863 | 2,554 | 0.73 | 728 | 2,591 | 1.01 | 青森河川国道事務所 |
| | 372 | 399 | 0.93 | 5 | 377 | 0.94 | 高瀬川河川事務所 |
| 道路関係事業費 | 7,086 | 6,504 | 1.09 | 670 | 7,756 | 1.19 | 青森河川国道事務所 |
| 港湾事業費 | 2,322 | 2,400 | 0.97 | 1,580 | 3,902 | 1.63 | 青森港湾事務所 |
| | 1,092 | 1,110 | 0.98 | 1,792 | 2,884 | 2.60 | 八戸港湾・空港整備事務所 |
| 空港整備事業費 | 230 | 0 | - | 0 | 230 | - | |

※ 事業費は、業務取扱費を除く金額(工事関係費)で記載。

※ 「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

※ 本省記者発表の箇所表に記載している事業の合計額を示す。

令和7年度(2025年度)

青森河川国道事務所 事業概要

令和7年4月1日

国土交通省 東北地方整備局



国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

青森市中央3丁目20-38 TEL: 017-734-4521

全 般
計 画 課 長 ^{ふじわら} 藤 原 ^{しん} 紳 (内線 261)

河 川 関 係
副 所 長 ^{たけだ} 武 田 ^{けいすけ} 桂 輔 (内線 204)
工 務 第 一 課 長 ^{こん} 今 ^{あつし} 淳 (内線 311)

道 路 関 係
副 所 長 ^{あほ} 阿 保 ^{かずのり} 和 徳 (内線 205)
工 務 第 二 課 長 ^{おかべ} 岡 部 ^{じゆんじ} 純 治 (内線 411)

令和7年度(2025年度)青森河川国道事務所予算概要

青森河川国道事務所の令和7年度の予算は以下のとおりで、河川及び道路事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

令和7年度(2025年度) 事業費

| | | |
|------------------|------------------|------------------------|
| ■国土交通省計上分 | | [前年比] (R 6 当 初) |
| | 8,949 百万円 | [0.99] (9,058 百万円) |
| (内訳) | | |
| 河川関係事業費 | 1,863 百万円 | [0.73] (2,554 百万円) |
| 道路関係事業費 | 7,086 百万円 | [1.09] (6,504 百万円) |

注1) 事業費は、業務取扱費を除く金額(工事関係費)で記載。

注2) 「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

【令和7年度（2025年度）青森河川国道事務所 事業概要】

青森河川国道事務所では「安全で安心して暮らせる地域」「活力ある地域」を目指して、青森県の優れた自然環境、景観、観光資源等との調和を図りつつ、地域と連携を図りながら、河川・道路事業の効率的・円滑な実施に努めます。

また、重要インフラの緊急点検の結果に基づき、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策及びその他喫緊の課題について引き続き対応をしていきます。

1) 河川事業

近年、気候変動に伴い、水害の頻度が増大しており、激甚化の恐れも高まっています。青森県内においても平成25年9月の台風18号、令和4年8月洪水等により、浸水被害が発生していることから治水安全度の向上が喫緊の課題となっています。

青森河川国道事務所では、治水安全度の向上を目指し、安心、安全な暮らしを守るために「岩木川水系河川整備計画」、「馬淵川水系河川整備計画」に基づき、水害が発生した地域における再度災害防止対策や予防的な対策を実施します。

併せて、「水防災意識社会 再構築ビジョン」としてハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進するとともに、河川区域や氾濫域だけでなく、集水域を含めた全体で氾濫被害を防止・軽減するため、「流域治水プロジェクト」の取組をあらゆる関係者で協力し推進します。

また、良好な河川環境を保全するとともに、河川施設の的確な点検・修繕等の対策を着実に実施します。

2) 道路事業

青森県は生活の足として自動車交通への依存率が高く、人口の集中する都市部を中心とした慢性的な交通渋滞や交通事故が多発しています。また、全国有数の豪雪地帯であり、冬期間の交通安全の確保も重要な課題となっています。

青森河川国道事務所では、このような県内の様々な課題に対応するため、高規格道路ネットワークを形成する自動車専用道路の整備や安全で円滑な交通の確保を目的としたバイパス事業等、4箇所の改築事業を実施します。

交通安全対策として、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）や交差点改良、視距改良、付加車線整備、登坂車線整備の継続など、13箇所の事業を実施します。その内の、門外交差点改良、大坊西交差点改良の2箇所が令和7年度に新規事業化し事業着手します。

国道7号、国道104号では、災害時における緊急輸送道路の確保や安全な通行空間の確保を図るため、3箇所の無電柱化推進事業を推進します。その内の、長苗代地区電線共同溝の1箇所が令和7年度に新規事業化し事業着手します。

また、国道4号、7号、45号、101号、104号の5路線330.8kmについて、国民生活や経済の基盤であるインフラが的確に維持されるよう、道路施設の点検を実施し維持更新や除雪を行い、安全で円滑な交通を確保します。

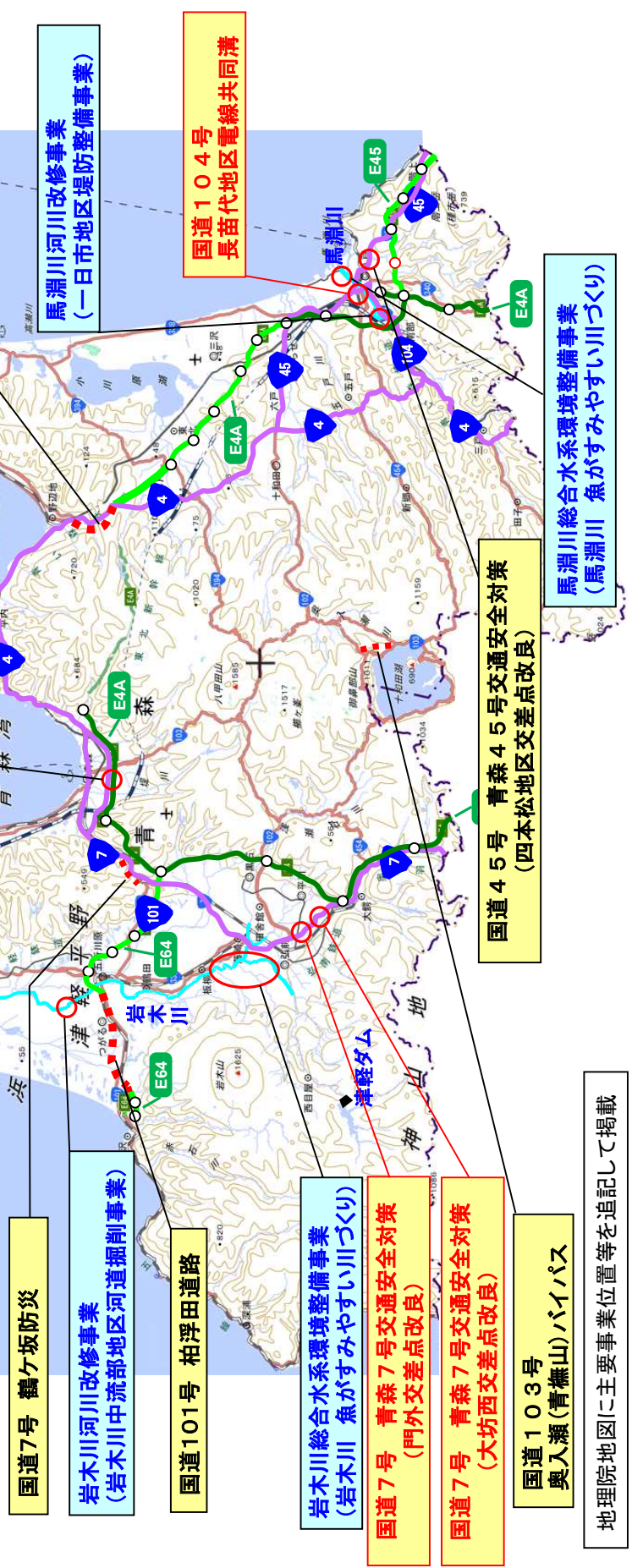
令和7年度(2025年度) 主要事業位置図

青森河川国道事務所

凡例

- : 河川関係事業
- : 道路関係事業

枠内の赤字は、令和7年度に新たに着手する事業



地理院地図に主要事業位置等を追記して掲載

〔河川改修事業〕

＜継続事業＞

○馬淵川においては、令和元年度東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生^{ひたし}の危険性が高い区間である“**八戸市一日市地区**”において堤防整備を行い、安全性の向上を図ります。

(P-11参照)

○岩木川においては、平成25年9月洪水において計画高水位を超過していることから、河川整備計画に基づく治水対策として、“**岩木川中流部地区**”において河道掘削を行い、河道掘削土を利用した堤防の完成堤化を図り早期に安全性の向上を図ります。

(P-11参照)

〔総合水系環境整備事業〕

＜継続事業＞

○馬淵川・岩木川において、川の連続性を確保するとともに、魚類等の生息環境の向上を図る“**魚がすみやすい川づくり**”を継続推進します。

令和7年度(2025年度) 道路事業のポイント

〔改築事業〕

高規格道路ネットワークを構成する自動車専用道路として野辺地七戸道路、津軽自動車道（柏浮田道路）や、安全で円滑な交通の確保を目的とした鶴ヶ坂防災、奥入瀬（青楓山）バイパスの整備を継続して実施します。

<継続事業>

○国道101号”^{かしわうきた}柏浮田道路”は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を確保するとともに、高規格道路ネットワークが形成されることで、地域連携強化による周遊観光・地域産業の活性化、高次救急医療の支援などを目的とする自動車専用道路です。（P-12参照）

〔交通安全施設等整備事業〕

交通安全対策事業は、幹線道路の交通安全の確保、事故危険箇所において集中的な交通安全施設を整備する事業です。

<新規事業>

○国道7号”青森7号交通安全対策（^{かどけ}門外交差点改良）”は、カーブ区間の途中にある交差点において、右折時に対向車を確認しづらく、右折事故が発生しているため、右折レーンの位置をずらして対向直進車両を見えやすくする事業です。（P-9参照）

<継続事業>

○国道45号”青森45号交通安全対策（^{しほんまつ}四本松地区交差点改良）”は、4車線相互で交差する面積が広い交差点において、導線の錯綜や判断ミスによる事故が発生しているため、交差点のコンパクト化を実施する事業です。（P-12参照）

〔無電柱化推進事業〕

無電柱化推進事業は、「防災」、「景観・観光」、「安全・快適」の観点から、道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備により、道路上から電柱をなくすことを目的とした事業です。

<新規事業>

○国道104号”^{ながなわしろ}長苗代地区電線共同溝”は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。（P-9参照）

<継続事業>

○国道7号”^{おおの}大野地区電線共同溝”は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。（P-13参照）

【令和7年度 新規事業化箇所一覧】

| 事業区分 | | 事業名 | 市町村名 | 完成・開通 目標年度 | R7事業費 (百万円) | R7事業内容 | 備考 |
|------|----|--|-----------------------------|---------------|----------------|--------|----|
| 道路 | 直轄 | 国道7号 青森7号交通安全対策 <small>かどけ</small> (門外交差点改良) | <small>ひろさきし</small> 弘前市 | — | 30 | 調査設計 | P9 |
| 道路 | 直轄 | 国道7号 青森7号交通安全対策 <small>たいほうにし</small> (大坊西交差点改良) | <small>ひらかわし</small> 平川市 | — | 30 | 調査設計 | — |
| 道路 | 直轄 | 国道104号 青森104号電線共同溝 <small>ながなわしろ</small> (長苗代地区) | <small>はちのへ</small> 八戸市 | — | 15 | 調査設計 | P9 |
| | | | | | | | |

国道7号 青森7号交通安全対策(門外交差点改良) かどけ

R7:30百万円
 開通予定:—

新規

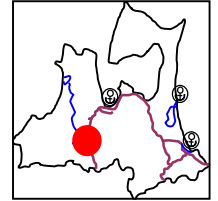
ひろさき
 青森県弘前市

道路

直轄

【事業の概要】

弘前市郊外に位置する当交差点は、カーブ区間の途中にあるため右折時に対向車を確認しづらく、右折事故が発生しています。このため、右折レーンの位置をずらして対向直進車両を見えやすくします。



▲右折時に対向車の視認が悪い状態

【令和7年度の事業内容】
 調査設計を実施します。

国道104号 青森104号電線共同溝(長苗代地区) ながなわしろ

R7:15百万円
 完成予定:—

新規

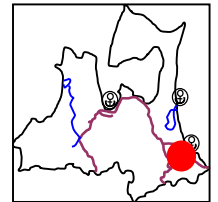
はちのへ
 青森県八戸市

道路

直轄

【事業の概要】

長苗代地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。



▲国道104号の電柱状況

【令和7年度の事業内容】
 調査設計を実施します。

【主要継続事業一覧】

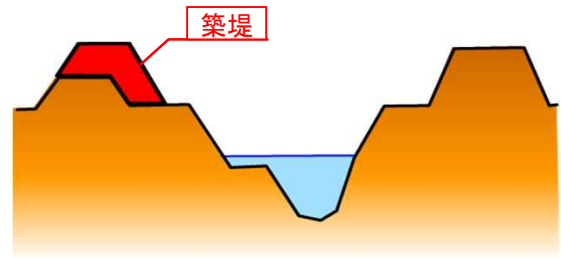
| 事業区分 | | 事業名 | 市町村名 | 完成・開通 目標年度 | R7事業費 (百万円) | R7事業内容 | 備考 |
|------|----|---|---|---------------|----------------|----------------------|-----|
| 河川 | 直轄 | まべちがわ 馬淵川 <small>ひといち</small> 一日市地区堤防整備事業 | はちのへ 八戸市 | - | (344) | 築堤 等 | P11 |
| 河川 | 直轄 | いわきがわ 岩木川 <small>中流部地区</small> 河道掘削事業 | ごしよがわら 五所川原市 | - | (1,462) | 河道掘削 等 | P11 |
| 河川 | 直轄 | まべちがわ 馬淵川 魚がすみやすい川づくり | はちのへ 八戸市 | R9 | (30) | 遡上調査等 | - |
| 河川 | 直轄 | いわきがわ 岩木川 魚がすみやすい川づくり | ひろき 弘前市 | R10 | (27) | 瀬と淵の再生・モニタリング等 | - |
| 道路 | 直轄 | 国道4号 <small>のへしちのへ</small> 野辺地七戸道路 | <small>かみきた のへしち</small> 上北郡野辺地町、 <small>しほのへ</small> 東北町、七戸町 | - | 200 | 調査設計 | - |
| 道路 | 直轄 | 国道7号 <small>つるがさか</small> 鶴ヶ坂防災 | 青森市 | - | 150 | 調査設計 | - |
| 道路 | 直轄 | 国道101号 <small>かしわきた</small> 柏浮田道路 | つがる市 | - | 3,000 | 調査設計、用地買収、支障物移転、改良工事 | P12 |
| 道路 | 直轄 | 国道103号 <small>おいらせ あおふなやま</small> 奥入瀬(青楓山)バイパス | とわだ 十和田市 | - | 1,600 | 調査設計、トンネル工事 | - |
| 道路 | 直轄 | 国道45号 青森45号交通安全対策 (<small>しほんまつ</small> 四本松地区交差点改良) | はちのへし 八戸市 | - | 180 | 調査設計、改良・舗装工事 | P12 |
| 道路 | 直轄 | 国道7号 <small>おおの</small> 大野地区電線共同溝 | あおもり 青森市 | - | 43 | 調査設計 | P13 |

※ 事業費の()の金額は、当該河川・水系全体の事業費

| | | | |
|------------------------------------|----------------|------------|----|
| まべちがわ ひといち 馬淵川 一日市地区築堤事業 | | R7:344百万円※ | |
| | | 完成予定:— | |
| 継続 | はちのへ 青森県八戸市 | 河川 | 直轄 |

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

堤防断面が不足し、流下能力が低いことに加え、背後地に学校や鉄道等、重要公共施設が集中していることから、堤防整備を実施し、地域の安全性の向上を図ります。令和7年度は、用地取得等を実施します。



【築堤(イメージ)】

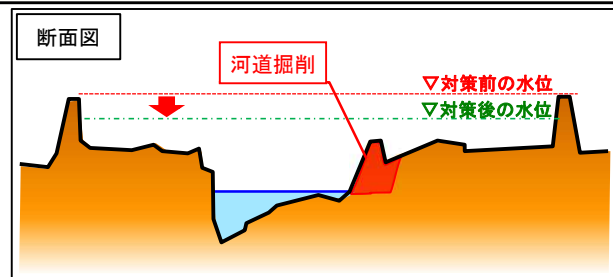
築堤を実施し、河川の氾濫による浸水被害の防止を図ります。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

| | | | |
|------------------------------|-------------------|--------------|----|
| いわきがわ 岩木川中流部河道掘削事業 | | R7:1,462百万円※ | |
| | | 完成予定:— | |
| 継続 | ごしよがわ 青森県五所川原市 | 河川 | 直轄 |

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

河道断面が不足し、流下能力が低く、平成25年9月、令和4年8月洪水において計画高水位を超過し、堤防天端付近まで水位が上昇していることから、河道掘削を実施し、浸水被害の防止を図ります。令和7年度は、河道掘削等を実施します。



【河道掘削イメージ】

河道掘削を実施することにより、洪水時の水位を低下させます。掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ります。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

かしわ うき た
国道101号 柏浮田道路

R7:3,000百万円

開通予定:—

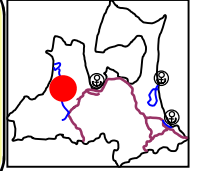
継続

青森県つがる市

道路

直轄

国道101号 柏浮田道路は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を確保するとともに、高規格道路ネットワークが形成されることで、地域連携強化による周遊観光・地域産業の活性化、高次救急医療の支援などを目的とする自動車専用道路です。



▲柏浮田道路の周辺状況



▲国道101号の冬期交通状況

柏浮田道路の整備により、積雪や地吹雪による冬期交通機能低下の改善等が図られます。

しほんまつ
国道45号 青森45号交通安全対策(四本松地区交差点改良)

R7:180百万円

開通予定:—

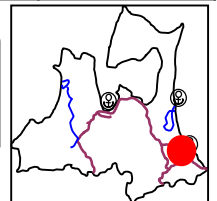
継続

青森県八戸市

道路

直轄

八戸市郊外に位置する当交差点は、4車線相互で交差する面積が広い交差点のため、導線の錯綜や判断ミスによる事故が発生しています。このため、交差点のコンパクト化を実施します。



▲4車線相互のため非常に広い交差点

交差点のコンパクト化により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

おおの
国道7号 大野地区電線共同溝

R7:43百万円

完成予定:—

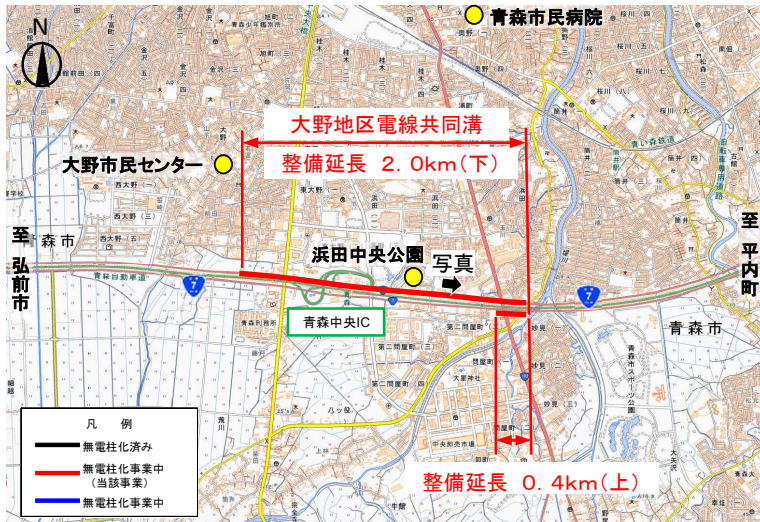
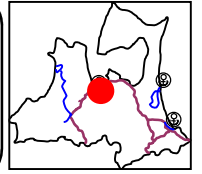
継続

青森県青森市

道路

直轄

大野地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。



▲ 国道7号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等が図られます。

令和7年度 高瀬川河川事務所 事業概要

令和 7年 4月 1日

国土交通省 東北地方整備局
高瀬川河川事務所

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 高瀬川河川事務所
八戸市石堂三丁目7-10(TEL0178-28-7135)

| | | |
|-------|--------------------|---------|
| 技術副所長 | おおすが たかひろ 大菅 貴広 | (内線204) |
| 工務課長 | おおぶち ひさし 大渕 剛志 | (内線311) |

令和7年度 事業概要

1. 予算概要

令和7年度の事業費は、以下のとおりです。

高瀬川河川事務所 令和7年度当初予算

事業費 約 3.7 億円

2. 小川原湖水環境整備事業

小川原湖の水環境改善のため、水環境対策工事を実施します。
併せて、これまでの対策効果のモニタリング調査を実施します。

(高瀬川河川事務所 予算内訳)

| | 事業費 (百万円) | | 主な事業内容 |
|---------|-----------|-------|-------------------|
| | 令和6年度 | 令和7年度 | |
| 河川関係事業費 | 399 | 372 | 小川原湖水環境整備事業 (覆砂工) |

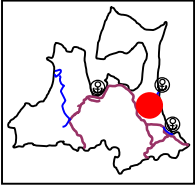
※維持修繕関係事業費を除く

| | | | |
|---------------------------------------|--|-------------------------|----|
| たかせがわ おがわらこ 高瀬川 小川原湖水環境整備事業 | | R7:301百万円 完成予定:R10年代 | |
| 継続 | 青森県 ^{みさわ} 三沢市、 ^{かみきた} 上北郡 ^{とうほくまち} 東北町、 ^{かみきた} 上北郡 ^{ろっかしよむら} 六ヶ所村 | 河川 | 直轄 |

豊かな自然環境を有し、地域産業を支え、観光資源でもある小川原湖の水環境の保全・改善を図るため、現状調査、水質改善の検討、対策の実施、モニタリング調査を行います。

令和7年度も引き続き、底泥の巻き上げ防止や溶出負荷の低減を図るため、^{ふくさ}覆砂工を実施します。

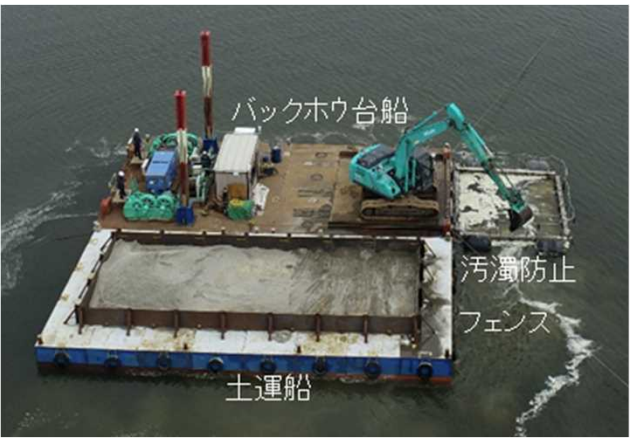
併せて、これまでの対策効果のモニタリング調査を行います。



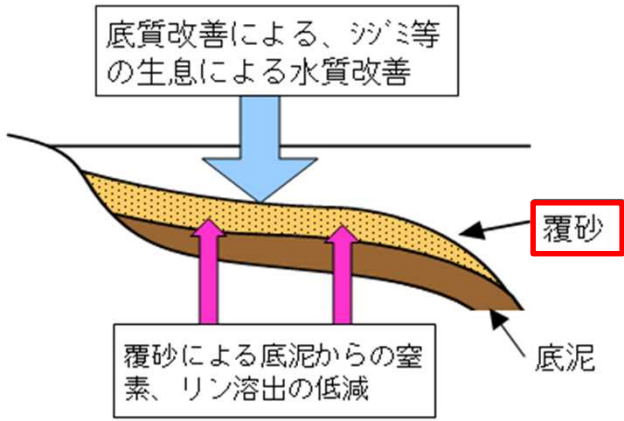
小川原湖全景



アオコの発生状況



覆砂工事の状況
(船上から砂を投入して湖底を覆う工事)



覆砂工事による湖内のイメージ図

令和7年度(2025年度)

青森県内港湾空港関係事務所
事業概要

令和7年4月1日

国土交通省 東北地方整備局
青森港湾事務所
八戸港湾・空港整備事務所

問い合わせ先

青森港湾事務所

青森市本町3丁目6番34号

TEL:017-775-1394

副 所 長 佐々木

たけし
武

企画調整課長 勝又

しん
伸

八戸港湾・

八戸市沼館4丁目3番19号

TEL:0178-22-9397

空港整備事務所

副 所 長 鮎貝

もとかず
基和

企画調整課長 山 谷

さなえ
早苗

1. 港湾空港関係事業の概要

青森県内における令和7年度の直轄港湾空港関係予算は約36億円(対前年度比1.038)で、港湾事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

青森港においては、油川地区の岸壁、泊地、航路・泊地を整備し、青森県沿岸域で予定されている洋上風力発電事業計画を支援します。

八戸港においては、航路泊地の浚渫と、浚渫土砂を安定的に処分するための土砂処分場整備により、大型貨物船の航行に必要な水深を確保し、北東北地域の産業を支える八戸港の海上輸送機能の強靱化を図ります。

三沢空港においては、駐車場改良を行います。

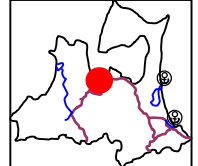
2. 事業費および主要事業内容

(単位:百万円)

| 港名 | 令和7年度 事業費 | 主な事業内容 |
|------|--------------|-------------------------|
| 青森港 | 2,322 | 油川地区国際物流ターミナル(-12m)整備事業 |
| 八戸港 | 1,092 | 八太郎・河原木地区航路泊地整備事業 |
| 三沢空港 | 230 | 三沢空港 空港整備事業 |
| 合計 | 3,644 | |

| | | | |
|--|-------------------------|--------------|----|
| あおもり あぶらかわ 青森港 油川地区国際物流ターミナル(-12m)整備事業 | | R7: 2,322百万円 | |
| | | 完成予定: R9 | |
| 新規 | 青森県 ^{あおもり} 青森市 | 港湾 | 直轄 |

青森県沿岸域に計画されている大型洋上風力発電施設の建設需要に対応するため、地耐力強化等の港湾施設設備を行い、我が国における海洋再生可能エネルギー導入促進を図ります。

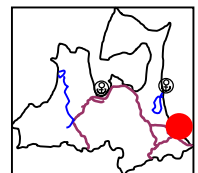


▲タワー組立状況(秋田港湾事務所提供)

重厚長大な資機材の搬入・仮組立・積出しを可能とし、荷役作業の効率化を図ります。

| | | | |
|--|-------------------------|--------------|----|
| はちのへ はつたろう かわらぎ 八戸港 八太郎・河原木地区 航路泊地整備事業 | | R7: 1,092百万円 | |
| | | 完成予定: — | |
| 継続 | 青森県 ^{はちのへ} 八戸市 | 港湾 | 直轄 |

八戸港において航行船舶の安全確保と物流の効率化を図るため、航路泊地の整備を推進し、八戸港の物流機能確保を図ります。



▲浚渫の様子

航路泊地の整備により、船舶の安全性の向上と物流の効率化を早期に図ります。